

■ 1班 課題6

個人への配慮

カウンセラーの
増員

子どもだから
大丈夫

個人への配慮

環境の変化に対応して
いくための対策は？

児童の個性に応じた対応が
できるシステムを用意したい
(在宅、オンラインなど)

交流の充実

事前交流は少
しずつ進める

合同遠足、修学旅行、
課外授業から始めて
合同運動会などへ

課題

PTA縮小
加入は任意といい
ながらほぼ全員

学校生活と学習計画等
の異なるものをいつのタイ
ミングですり合わせるのか

■ 2班 課題6

情報

事前交流
西小と中央小は全学年
で実施しているようだが、
内容を知りたい

交流の充実

事前交流や合同学習
も大切だと思うが、
少しずつ進めたい

個人への配慮

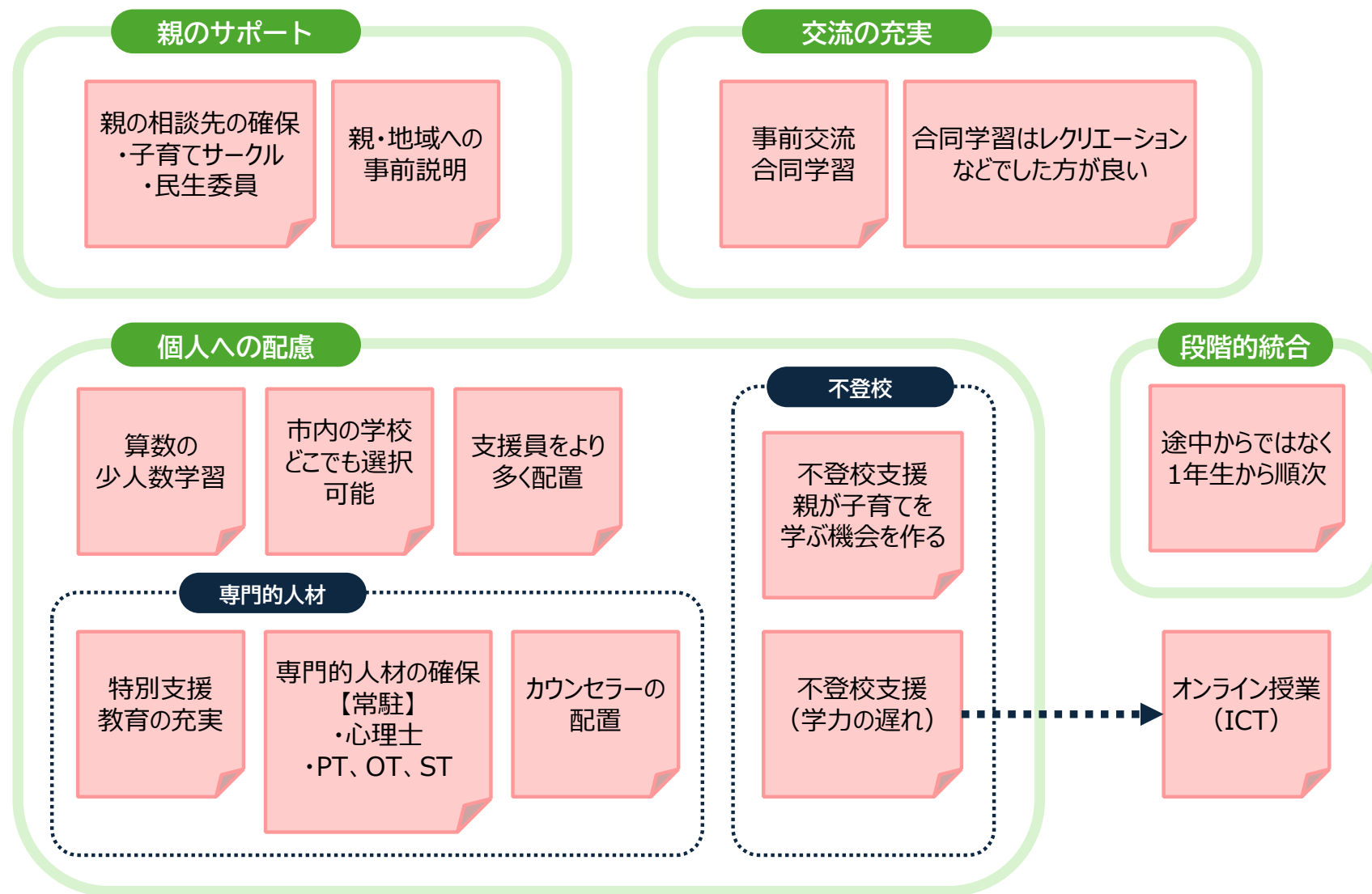
多い人数に戸惑いを感じる
子もいると思うため、そういう
子の行きやすい場もつくりたい

仕組みづくり

クラス間・学校間の移動・転校
をスムーズにできる仕組み

父母や生徒の目安箱的
なものの設置
(ヘルプを伝えやすい仕組み)

■ 3班 課題6



■ 4班 課題6

個人への配慮

専門的人材

特別支援教育
の充実

一番支援が
必要な子ども
が安心して通
える学校

教育

教員数の
増員

スクールソーシャル
ワーカーの増員

最初の5,6年
の問題

■ 5班 課題6

個人への配慮

子どもにとって
わくわく感

専門的人材

特別支援
不登校支援
丁寧に

交流の充実

地域化
スポーツクラブ
合同練習
合同で大会

子どもたちの
交流を通年
増やしていく